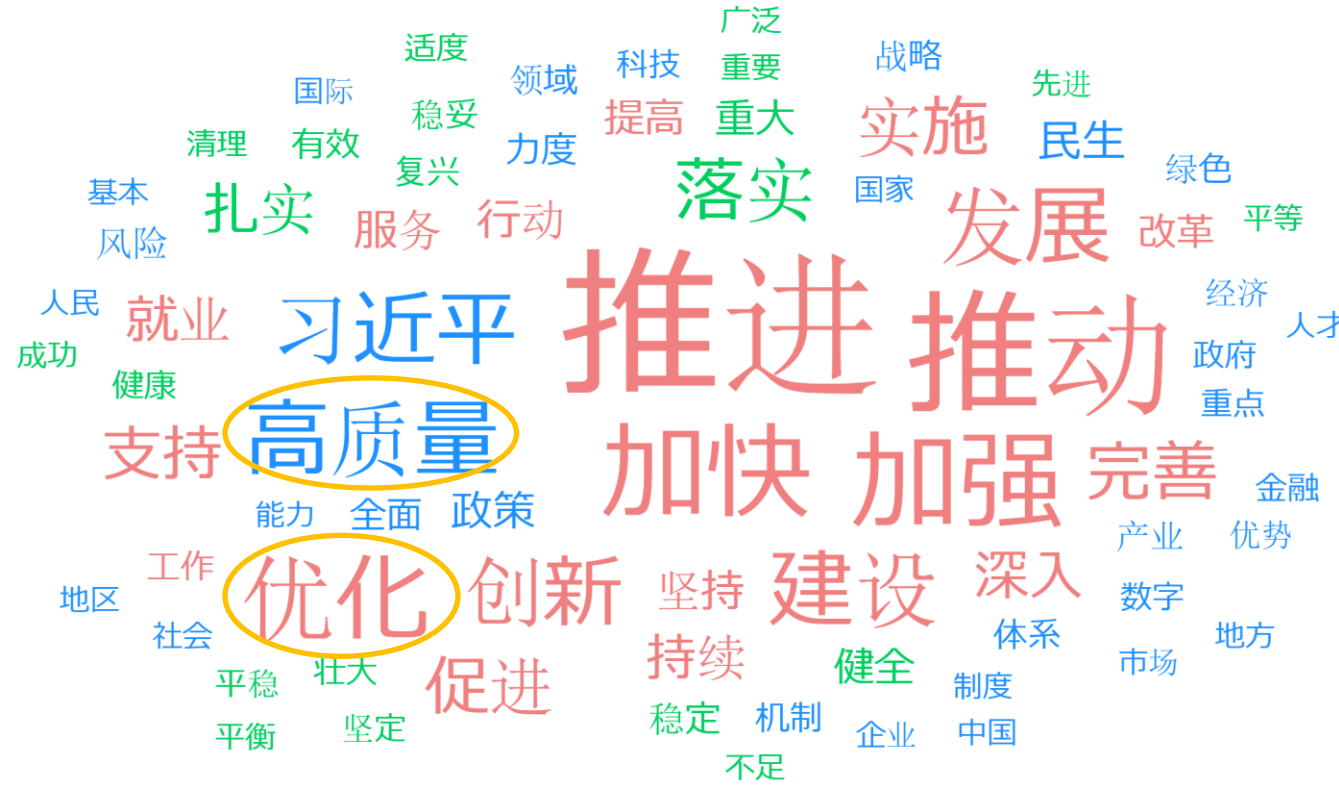


# 中国政府活動報告のテキストマイニング

中国政府活動報告は、毎年3月(2020年はコロナにより5月)、中国で開催される両会(人民代表大会と政治協商会議)において、時の中国首相(総理)が行う前年の成果の総括と、その年の政治的目標を表明するもの。近年では経済成長目標や軍事費の拡大等に注目が集まるが、ここではその全文をAI通じたテキストマイニングで分析をかけた。そのワードの出現頻度や、出現したワードの相関及びその重要度合いから、その年の中国で何が重要だったのか、重要だと考えられているのか、中国政府でも意図していないかもしれない部分も含めて解明、中国ビジネスの基本材料とする。

年	総理	その年の中国政府活動報告の特徴
2024年	李強	「习近平(習近平)」は変わらず、「新質生産力」と関連する「高品質」「最適化」が目立つ内容に
2023年	李克強	3期目突入「习近平(習近平)」、ゼロコロナ撤廃フルコロナ転換でコロナ対応に大きな配慮見せる。「民生」も強調
2022年	李克強	「习近平(習近平)」復活、「支持」「力度」多用で弱含み経済を強力サポート姿勢、試されるオミクロン株のゼロコロナ政策
2021年	李克強	コロナ克服に自信、コロナワード消失・縮小。「习近平(習近平)」消失。「市场主体(市場主体)」がスコアで極めて突出
2020年	李克強	異例の年。コロナ関連が多数出現。「习近平(習近平)」が出現頻度のみならず、重要度を示すスコアでも極めて突出
2019年	李克強	出現頻度で「经济(経済)」が首位陥落、「企业(企業)」がトップに。ただし、重要度を示すスコアでは突出したものは無い
2018年	李克強	重要度を示すスコアで「全面(全面的)」がやや多い。この年から「习近平(習近平)」がワードクラウドに登場
2017年	李克強	例年と比べ突出したものがなく、みな平準で、ある意味では無難、特徴のない政府活動報告になっている
2016年	李克強	「创业(起業)」が出現回数は多くはないものの、重要度を示すスコアで他と比べ突出している
2015年	李克強	「试点(試験的に実施してみる地点、パイロットエリア)」が重要度を示すスコアで他と比べ突出している
2014年	李克強	習近平時代の象徴、「创新(イノベーション)」が初出現。名詞では重要度を示すスコアで突出したものが無い
2013年	温家宝	「货币(貨幣)」が際立っている。ただし、重要度を示すスコアでは突出したものが無い
2012年	温家宝	常用の動詞が際立つ他、名詞では重要度を示すスコアで、突出したものが見当たらない
2011年	温家宝	「大力发展(大々的な発展)」が目立つ。「机制(メカニズム)」が重要度を示すスコアでやや突出している

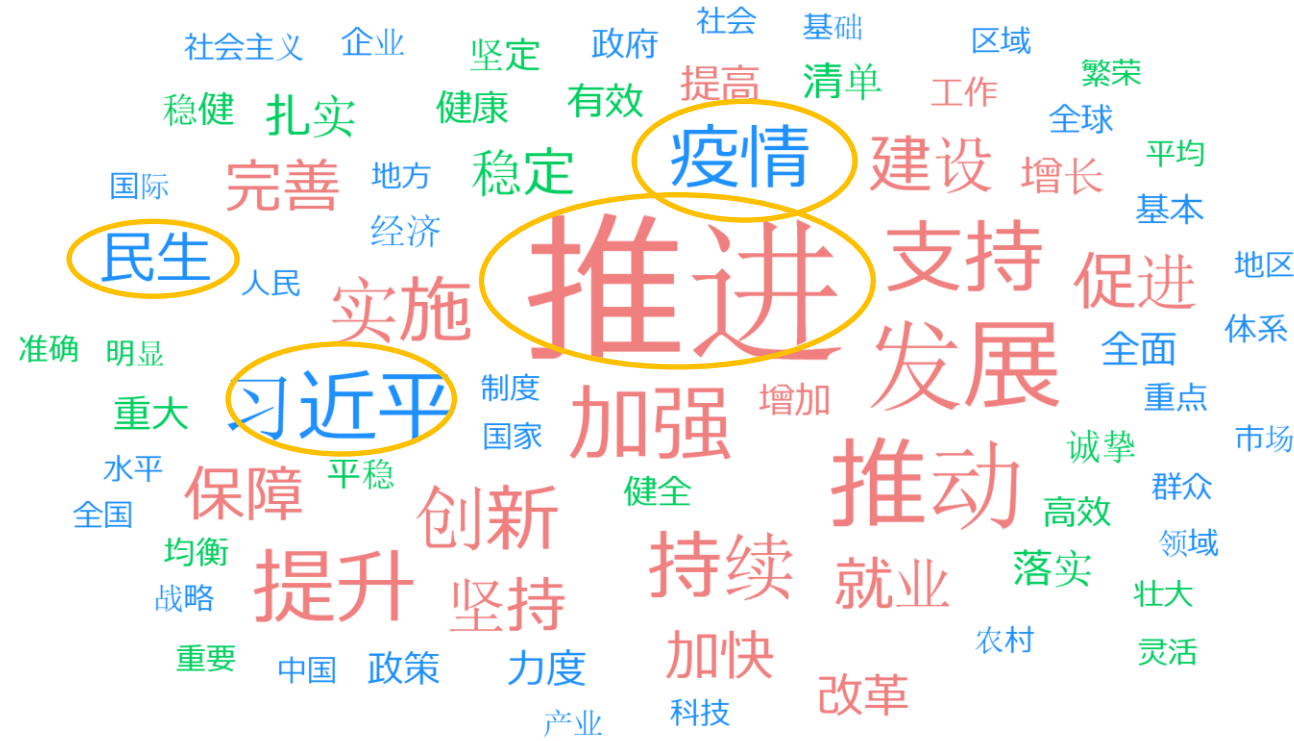
# 2024年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
政策	41.32	53
经济	11.01	45
政府	10.49	31
全面	21.51	30
国家	2.95	29
高质量	163.72	28
产业	17.49	26
领域	13.84	24
战略	13.56	24
社会	3.63	24
中国	1.26	24
重点	10.26	23
科技	8.53	23
企业	4.12	23
风险	23.38	22

10年ぶりに発表者が変更になって注目された中国政府活動報告だが、ベースとしては大きく変更はない。「推进(推進)」が突出しているのも2023年と変化はない。発表者が習近平氏に近くなった、とされたが、2023年に比べ「习近平(習近平)」がより顕著になった、ということはデータ上示されていない。その習近平氏肝入りの新たな思想「新質生産力」は今回の中国政府活動報告には1回登場するのみ。しかし、2023年と違い、「高质量(高品質)」「优化(最適化)」が出現、頻度としても多くなっており、また「高质量(高品質)」はスコアとしても顕著で、「新質生産力」の関連名詞、動詞として今回の中国政府活動報告を代表するワードとなった。

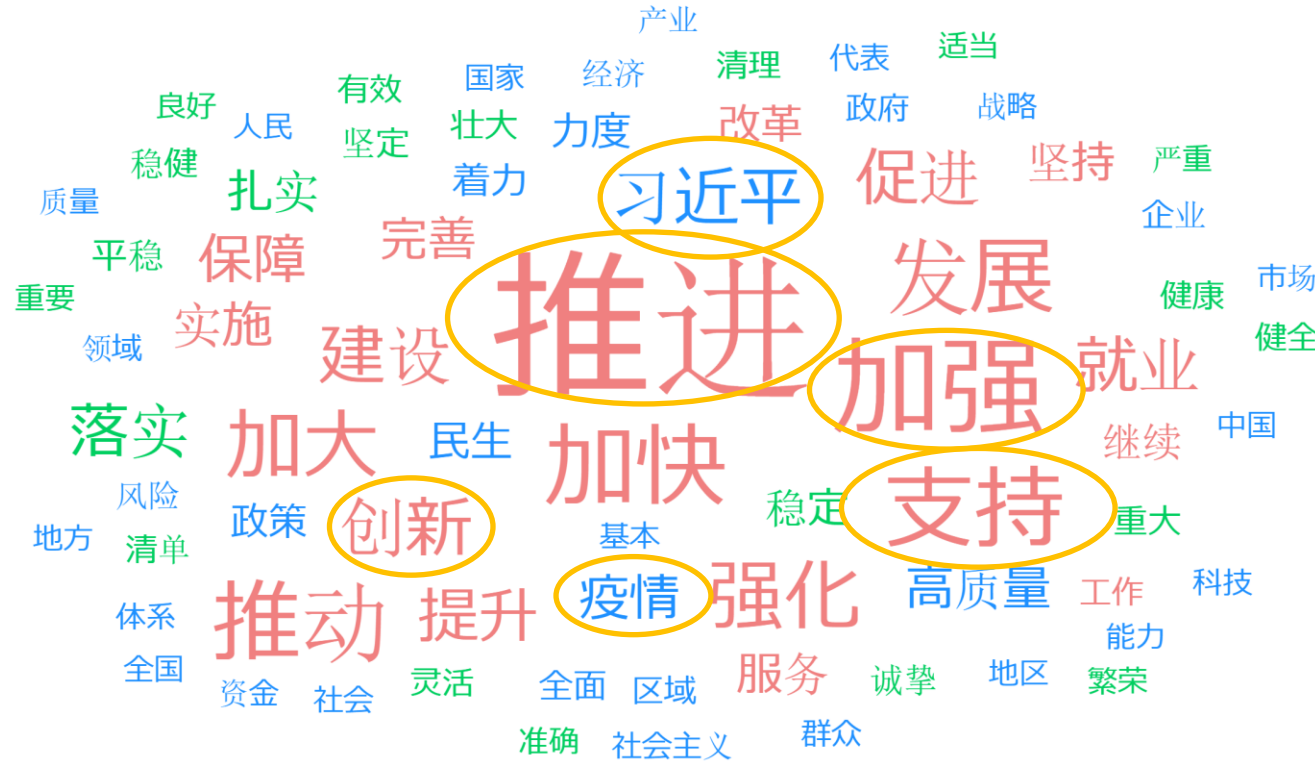
# 2023年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	17.87	58
政策	22.73	38
政府	13.91	36
全面	24.13	32
基本	12.55	32
企业	7.79	32
国家	2.56	27
社会	4.24	26
疫情	110.79	24
民生	75.33	22
重点	8.66	21
中国	0.97	21
力度	31.25	19
群众	5.29	19
市场	3.62	19

2022年に引き続き3期目突入の「习近平(習近平)」。また引き続き例年同様、動詞としての、「推进(推進)」が目立つ。「疫情(コロナ状況)」は2022年と比べてむしろ強調されている感がある。2022年12月、中国はゼロコロナ政策を撤廃、フルコロナに急激にシフトした。春節を経て、現在までその急激シフトの影響も吸収、霧散している感はあるし、中国政府はこれを中国のコロナ防疫政策の大成功の証、としているものの、一時期大混乱があったことは否めない。そのための配慮として今回の政府活動報告では「疫情(コロナ状況)」が突出した可能性がある。その他には「民生」があるが、これもコロナ政策の大転換への配慮があると思われる他、中国共産党政府が寄って立つところの根本要因を改めて再確認した形か。

# 2022年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
政策	30.85	45
经济	10.54	44
企业	13.69	43
政府	11.81	33
国家	2.20	25
全面	14.38	24
社会	3.63	24
力度	36.63	21
能力	6.09	21
中国	0.97	21
基本	4.21	18
市场	3.26	18
疫情	70.43	17
区域	9.35	16
领域	6.54	16

最も特徴的なのは、2021年にはタグクラウドから一度は消失した「习近平(習近平)」が復活したこと。近年前人未到の3期目を今秋目指すとされる習近平氏が再び脚光を浴びた形。また引き続き例年同様、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」が目立つが、「改革(改革)」は急減速の感があり、「创新(イノベーション)」の他、「加强(強化)」が目立つ。特徴的なのは「支持(サポート)」が拡大したこと。これとも合わせて重要度を示すスコアで突出した「力度(パワー)」もあまり見られないワード。弱含みとされる中国経済において、力強くサポートしていかなければならない、決意が見られる。オミクロン株に入れ替わったコロナに対して、「疫情(コロナ状況)」が再び脚光を浴びている。オミクロン株に対するゼロコロナ政策という、世界で類を見ない唯一の戦いが中国で行われていることを示す。



# 2021年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	10.08	43
企业	12.51	41
体系	30.53	34
社会	6.74	33
国家	3.15	30
政策	13.84	29
全面	19.01	28
中国	1.59	27
机制	28.57	25
基本	7.88	25
战略	11.56	22
市场主体	207.64	20
目标	7.81	19
科技	5.94	19
能力	5.03	19

前年に際立った「防控(予防と管理)」は消失、「疫情(コロナ状況)」も急縮小しており、中国における新型コロナ封じ込めの自信が表れた形。例年同様、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」「创新(イノベーション)」が目立つ。また「加强(強化)」「建设(建設)」も近年には見られないぐらい多くなった。名詞では、タグクラウドから「习近平(習近平)」が消失している(報告内では数度登場するが、全体の中での出現頻度や重要度は減退した、とみられる)。「市场主体(市場主体)」が際立って大きい。前年から登場はしていたが、今回、極端に目立つようになり、重要度を示すスコアでも突出した。やや抽象的な言葉だが、「市場全参加者」程度の意。党や国が、というよりは、少なくとも経済・産業面では市場参加者による努力が期待されている、そうした傾向を示す。また、「高质量(高品質)」がやや目立った。やみくもな「量」に対する追求ではなく「質」、それもより高次元なものに対する要求を強めていることが分かる。

# 2020年中国政府活動報告

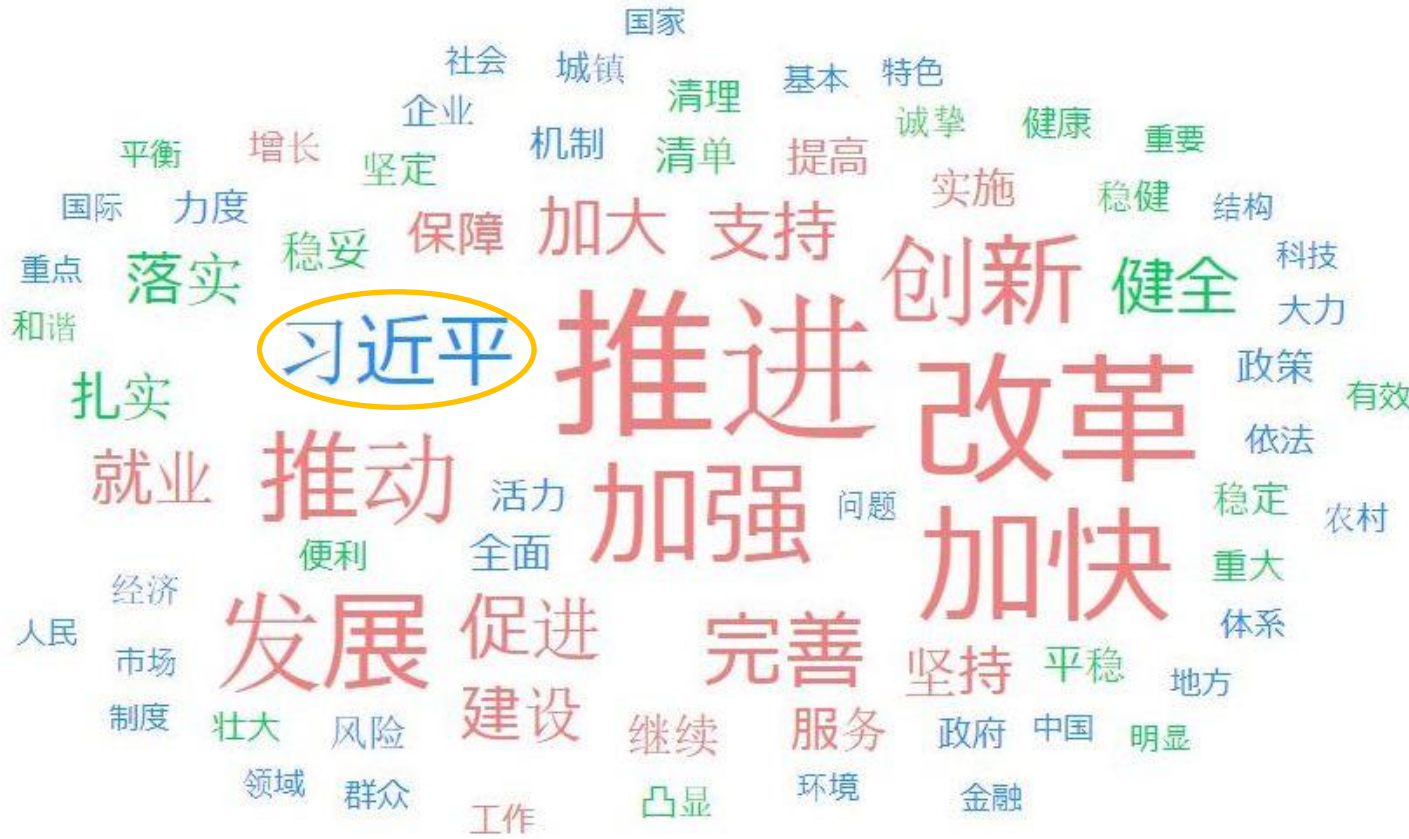


名詞	スコア	出現頻度
企业	7.79	32
疫情	154.14	31
经济	3.25	24
政策	8.27	22
中国	0.88	20
基本	4.67	19
民生	56.96	18
全面	7.63	17
政府	3.32	17
能力	3.19	15
社会	1.45	15
目标	4.39	14
人民	1.25	14
习近平	110.77	12
任务	2.54	12

コロナの発生により、そもそも両会の開催時期が2ヶ月ずれこんだ異例の年。その政府活動報告も異例のものとなった。まず、「防控(予防と管理)」、「疫情(コロナ状況)」など、コロナ関連が突出する。「疫情(コロナ状況)」は重要度を示すスコアでも突出している。また、それとも関連して、例年ではあまり目立たない「就业(就業)」が登場するが、これはコロナによる経済失速、失業者増を想定してのものだと考えられる。さらに、「脱贫(貧困脱却)」は、中国政府の当面の緊急課題であるが、これが今回突出したのも、コロナによる貧困層のさらなる貧困加速が注目されたことによるものと思われる。注目は「习近平(習近平)」。例年より際立って目立ち、かつ重要度を示す「スコア」が突出している。未曾有の混乱状況において、習国家主席・総書記を中心に団結を強固なものしなければならない、という、中国政府の危機感を示すものか。



# 2019年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
企业	18.90	51
经济	11.48	46
政策	22.73	38
政府	15.39	38
全面	29.73	36
中国	2.81	36
基本	10.43	29
社会	4.57	27
群众	8.25	24
市场	5.68	24
问题	2.64	23
风险	23.38	22
机制	22.99	22
人民	2.53	20
地方	2.11	20

ワードクラウドでは、例年同様、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」「创新(イノベーション)」が目立つ。また、前年から登場した「习近平(習近平)」が存在感を示すようになってきている。ただし、名詞では出現頻度で「经济(経済)」が首位陥落、「企业(企業)」がトップに。ただし、重要度を示すスコアでは、目立った突出したものは見当たらない。

<https://textmining.userlocal.jp/results/L4DwhiGkFWzMprdTioKZT9rLBYKRWRDn>

# 2018年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	19.06	60
全面	50.79	49
中国	3.46	40
企业	10.28	37
政府	11.81	33
社会	6.74	33
制度	11.32	31
政策	10.50	25
基本	7.29	24
结构	9.31	23
人民	3.32	23
农村	8.63	20
群众	5.83	20
国家	1.42	20
机制	17.86	19

ワードクラウドでは、例年同様、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」「创新(イノベーション)」が目立つ。名詞で見ると、重要度を示すスコアで「全面(全面的)」がやや多くはなっている。この年から「习近平(習近平)」がワードクラウドに登場してくる。同氏の独裁化が強まる端緒の年、とも言えるかもしれない。また、2017年のあまりにも無難なものからの反動、とも考えられる。



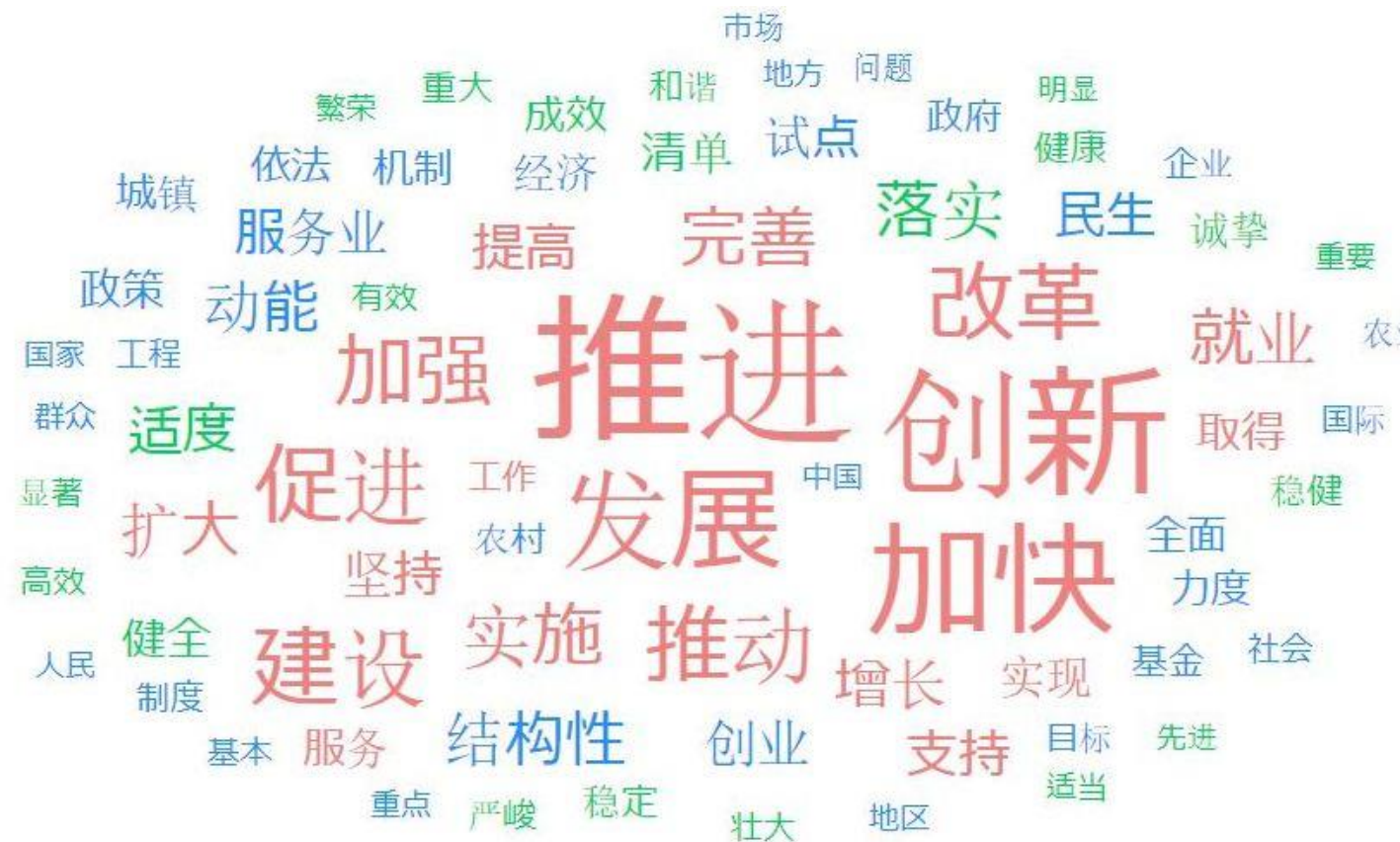
# 2017年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	14.52	52
政府	14.64	37
全面	28.29	35
企业	9.25	35
中国	2.09	31
政策	12.97	28
人民	4.22	26
国家	2.38	26
制度	7.54	25
社会	3.93	25
群众	8.25	24
地区	3.34	22
农村	8.63	20
机制	17.86	19
地方	1.91	19

ワードクラウドでは、例年同様、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」「创新(イノベーション)」が目立つ。名詞で見ると、出現度合いにある程度の格差があり、「经济(経済)」が目立つものの、重要度を示すスコアでは、「全面(全面的)」がやや多くはなっているが、他と比べても突出感はなく、例年、あるいは将来と比べても、ある意味では無難、特徴のない政府活動報告になっていると言えるかもしれない。

# 2016年中国政府活動報告

<https://textmining.userlocal.jp/results/K2zJjR2tf6mUu7xc7qKrXXrYh33bCKab>


名詞	スコア	出現頻度
经济	23.49	67
政府	16.16	39
政策	20.60	36
企业	9.76	36
社会	7.14	34
中国	2.23	32
全面	20.24	29
制度	8.72	27
人民	3.61	24
农村	11.18	23
国家	1.71	22
创业	40.03	21
地方	2.33	21
机制	19.51	20
国际	4.35	20

ワードクラウドでは、2015年に続き、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」「创新(イノベーション)」が目立つ。名詞では、「创业(起業)」が出現回数は多くはないものの、重要度を示すスコアで他と比べ突出していることが分かる。要所要所で起業を勧め、経済成長はもとより、就業の確保、社会的安定を狙ったもの、と考えられる。



# 2015年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	19.67	61
政府	18.55	42
社会	10.24	41
全面	28.29	35
企业	6.88	30
政策	11.30	26
制度	7.54	25
试点	50.40	22
项目	9.10	22
基本	5.65	21
中国	0.79	19
市场	3.26	18
文化	2.55	18
国家	1.15	18
重点	5.82	17

ワードクラウドでは、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」「创新(イノベーション)」が目立つ。名詞では、「试点(試験的に実施してみる地点、パイロットエリア)」が出現回数としては多くないものの、重要度を示すスコアが突出している。この年は、チャレンジを重点に置いていることが分かる。



<https://textmining.userlocal.jp/results/tAAVoejR81ZX9PV7VF4gYR2bq3ghNPQc>

# 2014年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	15.60	54
政府	21.96	46
社会	11.72	44
制度	18.24	40
基本	13.30	33
企业	6.02	28
文化	4.83	25
农村	12.10	24
农业	8.97	24
政策	8.98	23
全面	12.27	22
国家	1.71	22
中国	0.97	21
机制	19.51	20
人民	2.53	20

この年から総理は李克強氏。ワードクラウドでは、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」の他、今後頻出ワードになる「创新(イノベーション)」が出現する。習近平時代の中国の代名詞、ともいえる。名詞では、重要度を示すスコアで突出したものがない。

<https://textmining.userlocal.jp/results/jzQUsvqsydjAKhVxSpAYMDvjy2ydhNNb>

# 2013年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	24.83	69
社会	10.24	41
政府	13.19	35
制度	12.74	33
农村	18.20	30
全面	20.24	29
政策	10.50	25
水平	8.01	21
体系	11.85	20
基本	5.15	20
问题	2.01	20
重点	7.18	19
结构	6.50	19
国际	3.94	19
文化	2.84	19

ワードクラウドでは、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」が目立つ。名詞では、「货币(貨幣)」が際立っている。ただし、重要度を示すスコアでは突出したものがない。温家宝総理最後の年。







# 2011年中国政府活動報告



名詞	スコア	出現頻度
经济	22.18	65
社会	18.55	56
重点	21.04	34
农村	21.63	33
政府	11.81	33
制度	12.02	32
基本	11.83	31
机制	38.78	30
人民	4.87	28
市场	5.68	24
文化	4.47	24
问题	2.87	24
政策	8.27	22
国家	1.71	22
全面	11.27	21

ワードクラウドでは、動詞としての、「推进(推進)」「加快(加速)」「改革(改革)」「发展(発展)」が目立つ。名詞としても「大力发展(大々的な発展)」が目立つ。名詞では「机制(メカニズム)」が出現回数としては多くないものの、重要度を示すスコアでやや突出している。